

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (39), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes 評価コメント and 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (40), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed table for cost reduction and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (41), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (64), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed table for budget and cost analysis.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including implementation status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (66), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a list of status options (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小) and a space for comments and improvement strategies.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (67), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for Heisei 31 and Reiwa 2-4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment on compliance with regulations and future plans.

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (71), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Table for post-evaluation with columns: 現状, 改善案及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (79), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status, expansion, contraction, and other actions.



事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	84	課コード	0104	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)																
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業 統計調査員確保対策事業	実施計画への位置づけ		○有 ●無		②部課名	総務部・文書管理課								
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市											
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.13人									
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	1,080千円		当該(開始)年度	(当初)	1,153千円 (うち人件費 1,131千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)						
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	登録調査員数の確保並びに資質の向上を図ることにより、国の実施する統計調査の実施を円滑かつ容易にする。										
(3) 事業内容	内容	統計調査員の確保が厳しい現状を踏まえ、あらかじめ調査員希望者を登録するとともに、研修等に参加させて調査員の資質の向上を図る。			当該年度執行計画	県登録基準数(70名)は超えているものの、登録調査員の死去や転居、登録継続拒否等による調査員の減少に対し、新規の登録調査員を募集し登録調査員数の維持を図る。また、令和2年度中に実施される東葛飾地区統計研究会の調査員合同研修会に調査員5名程度を参加させ資質向上を図る。										
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値							
当該年度	調査を円滑に行うため、登録調査員数の維持に努める。				間接	調査員登録基準数70名に対する登録調査員数は超えているものの、登録調査員の維持に努める。	人	147	150							
令和3年度	調査を円滑に行うため、登録調査員数の維持に努める。				間接	調査員登録基準数70名に対する登録調査員数は超えているものの、登録調査員の維持に努める。	人		130							
令和4年度	調査を円滑に行うため、登録調査員数の維持に努める。				間接	調査員登録基準数70名に対する登録調査員数は超えているものの、登録調査員の維持に努める。	人		100							
(7) 事業実施上の課題と対応	個人情報に対する関心の高まりから調査活動の困難さが増していく状況であり、調査員数を確保するのが難しい。統計調査の必要性を認識させていく中で、統計調査員としての重要性を周知させていく。調査員が高齢化しているため、若い世代の調査員を確保する。				代替案検討	○有 ●無										
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度								
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
						需用費		22	22		需用費			需用費		22
		予算(決算)額	合計	0	合計	22	22	合計	22	合計	22					
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0							
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 100%	22	補助率 100%	22	補助率 100%	22							
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0							
	一般財源		0		22		22		0							
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0							
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.14		0.13		0.13		0.14							
	正職員人件費		1,232		1,131		1,131		1,218							
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0							
	臨時職員賃金額		0		0		0		0							
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		1,232		1,153		1,153		1,240							
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			9.13千円/名		7.84千円/名		7.84									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	産業構造の変化、雇用構造の変化、少子・高齢化の進展、高度情報通信社会の到来等社会・経済の急速な変化に伴って、ニーズに即した統計データの整備、調査データの迅速な提供など、統計に対する需要が増大している。一方、市民の価値観の多様化、プライバシー意識の高まり、居住環境や生活形態の多様化等により、統計調査環境は一段と厳しさを増していき、統計調査員の確保はさらに度を強めている。これらに対応し、円滑な統計調査の実施と統計の正確性を確保していくためには、統計調査員の確保およびその資質の向上を図っていくことがより一層重要となる。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 公募・推薦の結果、辞退者数を補えた。				○要 ●不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他  ○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他				○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ■⑦その他 <その他の内容> 該当なし。				<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容  ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他  <その他の内容> 該当なし。				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				参加・協働の程度・内容  ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	○要 ●不要	
環境への配慮	配慮の視点  <input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他  <その他の内容> 該当なし。				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮  ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>	○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		達成状況 実績値(f)(人) 達成率(%) (f/b×100)		●①目標値達成 ○②目標値未達成  <目標を達成した理由/未達成となった原因> 公募・推薦の結果、辞退者数を補えた。		○要 ●不要		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策 ■①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 □④民間委託 <削減の内容>		実施状況 実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c)×100		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過  事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法 ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		達成状況 実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下  <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ●不要		

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	統計調査員確保対策事業(国事業)による、法定受託業務のため現状とあり推進。				改善策及び展開方向				

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (85), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1657), 課コード (0104), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.